

## ラノーテープに対する感受性低下個体群の出現

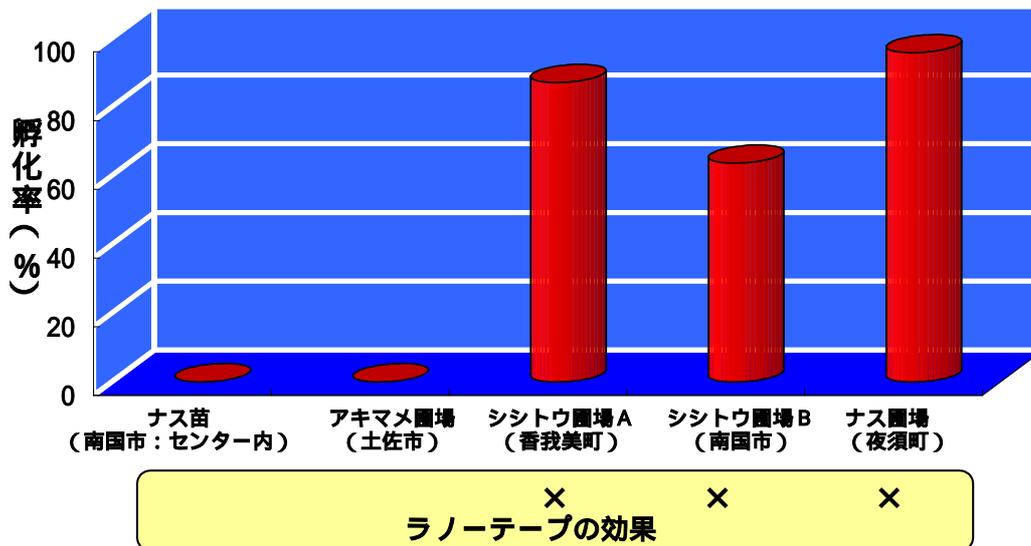


図 ラノーテープの効力確認

注) シルバーリーフコナジラミ卵をラノー乳剤(1,000,000倍)に処理した場合の孵化率

ラノーテープは圃場内に設置することで作物に直接農薬を散布することなく、長期間、コナジラミ類を防除できる省力的な資材です。しかし、2003年末から、県中央部のシシトウ圃場などでその効力低下が疑われる事例が見つかりました。そこで、県内の数圃場からシルバーリーフコナジラミを採集し、ラノーテープの防除効果を調べました。その結果、効果の劣る事例が複数認められました。このような圃場ではラノー

乳剤(1,000~2,000倍散布)の効果を維持するためにも、ラノーテープの使用を控える必要があると思われます。今後、シルバーリーフコナジラミに対する各種薬剤の防除効果およびその他の防除法について検討する予定です。

(昆虫科 古味 一洋 088-863-4915)